

## 《馬乗》の建築短歌

今年、令和七年・2025年は〈EXPO2025大阪・関西万博〉が開催され、関西圏で生活されている皆様にとって、思い出の多い年になりました。

私も約1年間、大阪くらしの今昔館で大阪市の近世や近代について多くの事を学習させて頂いて、4回開催された企画展示も全て見学させて頂きました。

日本の都市・建築史においても、大阪府は古代の都市計画によって〈畿内〉の要衝となり、繁栄する地域として奈良県や京都府に劣らない歴史がある事も実感させて頂きました。特に、近世における巨大な城下町の発展と、近代において発展した大規模な経済力に驚きました。

今後も関西圏において公務、並びに、教育・労働機関に携わる皆さんの努力によって大阪府が発展する事を願うばかりです。

皆様も、大阪市立住まい情報センター4階〈住まいのライブラリー〉へ行く機会がございましたら、大阪都市住宅史編集委員会〈編〉『まちに住もう・大阪都市住宅史』平凡社〈1989年〉や、大阪市役所〈編〉『大阪市戦災復興史』大阪市役所〈1958年〉などの文献資料も参考にして、大阪LIFEを楽しんでください。



〈造り物・風呂場一式の像〉



〈大阪くらしの今昔館10階の展望フロア〉

大阪くらしの今昔館の8階常設展は『近代の大阪ーモダン大阪パノラマ遊覧ー』です。入り口右側の壁面に〈近代都市住宅年表〉が記載されていますので、そこから大日本帝国時代における都市・建築史も詳しく知る事ができます。

ご存じの方もおられると思いますが、大阪工業技術専門学校は明治二十八年・1895年に福田右馬太郎先生によって創立されましたので、そういった事も考えて見学すれば、その当時の社会に対する学習意欲に花が咲くと思います。

おわりに、冬の日の建築短歌を詠ませていただきます。

～ かへり越し 日本の都市よ 大阪よ

明治の誓ひ いま、よみかへす ～

大阪工業技術専門学校 工業専門課程Ⅰ部 建築学科 1998年卒業 川島 瑞穂